

コックン取り付け・取り外し方

<取り付け方法>

! ご使用前に必ずお読みください。

1. ツメ部を露出させる。



本体を図の様に持ち、ロックキャップを①左へ回して②手前へ引き、ツメ部を露出させる。

2. 缶の口金の溝部へ差し込む。



1. の状態のまま（ロックキャップを手前に引いてツメ部を露出させた状態）で、ツメ部を口金の溝部へ差し込む。

3. ロックキャップで固定する。



本体を支え軽く下へ押し込みながら**ロックキャップを①下側へ押し込む**と同時に②の方向（右回り）に回してロックする。

ロックキャップのみ押し込むこと。本体は支えているだけで一緒に押し込まないこと。

注：ツメ部をはめ込む時、**口金部に垂直に差し込むこと。**
極端に斜めに入れるとツメ部が破損することがあります。
ツメ部が露出していないと取り付けできません。

ホームページで取り扱い方法等を映像でご覧いただけます。 <http://cokkun.com>

<取り外し方法>

※取り付けと逆の手順ではずせませす。

①ロックキャップを左に回しながら上へ引き上げてツメ部を露出させる。

②本体を少し斜めに傾けながらゆっくりと上へ引き上げてツメ部を溝部よりはずす。

注：**ツメ部が露出していないとはずれません。**

取り外したコックンは、落下しますとツメが破損する場合があります。安定した場所へ置いて作業して下さい。

注：ツメ部内にあるリングは外れやすい為、コックンを着脱の際、**紛失にご注意ください。**
※オプション品で交換用リングあります。



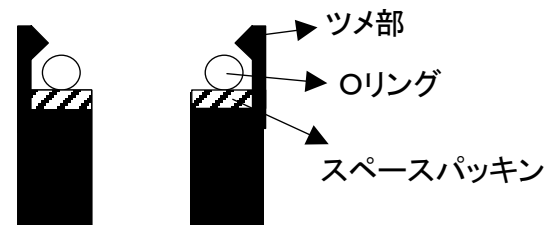
<Oリング調整用スペースパッキン使用上の注意>

スペースパッキンについては**通常は使用する必要はありません。**

缶の口金寸法にはバラツキがあります。缶によっては口金とコックン取り付け部にゆるみが生じ、液がにじみ出る（液漏れする）場合がございます。にじみが生じた場合は右図のようにスペースパッキンで調整して下さい。

・取り付け後、缶口金とコックンの隙間にはコックン本体を手で回転出来る程度の余裕がありますがにじみ、漏れの問題はありません。

・にじみや液漏れが生じた場合のみ使用して下さい。



装着部断面図(ツメ部分)

※必ずOリングの下へ入れること。

当商品は予告無く仕様を変更する事が有ります
ご質問・ご要望は株式会社ミヤサカ工業へ
電話0266(79)7115 FAX0266(79)5597